

**授業概要**

近年、個人を取り巻く労働環境は目まぐるしく変化している。大学生の先には人生の長い期間を費やす職業生活が待っている。しかし、多くの情報が飛び交い、多種多様な価値観が共存している中で、人は自らの働き方をどのように見つけなければならないのだろうか？

現代社会において働き方と生き方は多様化しており、仕事選びを行う際には社会を知り、働き方と生き方を考えることが出発点となる。この講義では人々が歩む「キャリア」について学び、大学生活から既に始まっている自分自身の今後の「キャリア」について考える機会を提供する。

**授業計画**

第 1 回	ガイダンス：キャリアとは？
第 2 回	働くことの理論
第 3 回	ライフデザイン
第 4 回	キャリア発達課題
第 5 回	キャリア・ストレス
第 6 回	困難を乗り越えていく力：レジリエンス
第 7 回	外部講師：「心理職」としての働き方
第 8 回	パーソナリティと職業
第 9 回	人材マネジメント
第 10 回	キャリア・カウンセリング
第 11 回	キャリア・アセスメント
第 12 回	ライフ：ロール
第 13 回	業界・企業研究 1：「強み」を生かすためには
第 14 回	業界・企業研究 2：「企業風土」「企業文化」
第 15 回	総括

**到達目標**

- キャリアに関する基礎的事項を理解できること。
- 理解した基礎的事項をわかりやすく文章で表現できること。
- 理解した基礎的事項に基づいて、自分自身の今後のキャリアについて考えることができること。

**履修上の注意**

講義の中で個人およびグループで行うワークを行う。それらに対して積極的に参加する姿勢が求められる。毎週の講義後にリアクションペーパーの提出を求める。講義に対する質問や意見等を積極的に書くようにして欲しい。また、授業と関係のない私語はしないこと。私語を含め周囲に迷惑をかけるような行動がみられる場合には、退席を求めることがある。

**予習・復習**

【予習】講義内容に含まれるキーワードについて調べること。

【復習】講義で用いた資料を読み返すこと。

上記に加えて授業内で紹介する関連文献やリアクションペーパーに対する教員の説明をもとに、各自が予習と発展的学習に努めること。

**評価方法**

平常点（授業への参加態度、リアクションペーパーへの記述内容、30%）と期末レポート（70%）によって総合的に評価する。

**テキスト**

特に教科書の指定はしない。配布資料をもとに授業を進め、その他の参考書は授業中に適宜紹介する予定である。